

正 誤 表

「消化性潰瘍診療ガイドライン」

下記の箇所に誤りがございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所	誤	正
96	CQ4-05 のステートメント	COX-2 選択的阻害薬では従来の NSAIDs に比して潰瘍発生が軽減される。グレード B	COX-2 選択的阻害薬では従来の NSAIDs に比して潰瘍発生が軽減される。グレード A
105	CQ4-23 のステートメント	エビデンスレベル (日本) : II	エビデンスレベル (日本) : なし
144	ガイドラインによる診療指針	ただし、70 歳を超える高齢者では外科的治療が優先される (グレード C1、レベル III)	ただし、70 歳を超える高齢者では外科的治療が優先される (グレード B、レベル III)
144	ガイドラインによる診療指針	絶飲食、補液、経鼻胃管留置、抗菌薬および H2RA また PPI の経静脈投与が行われる (グレード C1、コンセンサス)	絶飲食、補液、経鼻胃管留置、抗菌薬および H2RA また PPI の経静脈投与が行われる (グレード B、コンセンサス)
144	ガイドラインによる診療指針	外科的治療のタイミングは、24 時間を経過しても臨床所見や画像所見が改善しない場合である (グレード C1、コンセンサス)	外科的治療のタイミングは、24 時間を経過しても臨床所見や画像所見が改善しない場合である (グレード B、コンセンサス)

2011 年 5 月 27 日

株式会社南江堂